

第391号
平成30年

4月10日

すまいるたうん



発行元
東京新聞
南千住専売店
TEL3803-1781
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

おもてなしの案内所
「まちの駅」になりませんか。
あらかわ区まちの駅募集中！

「まちの駅はひとが主役。だれでもできます。」

あらかわ区まちの駅ネットワークは、全国まちの駅連絡協議会に所属しています。現在、区内で三十七店がまちの駅として活躍しています。南千住では二店が登録しています。あらかわ区まちの駅ネットワークは、年一回イベントを開催しており、三月には「俳句de あらかわ名所づくり展」を実施致しました。

「おもてなしの心で交流を。」

四国ではお遍路さんを支援する「お接待」の風習があります。見返りを求めずに人を援助するというおもてなしです。

「もてなし」とは「客に対する扱い・待遇」を指します。「お」をつけて丁寧にした言い方の「おもてなし」は、心のこもった歓待をすることを言います。

まちの駅が行うことは、おもてなしの心を持って、いらした方に地域の情報の提供やトイレの案内など人との交

流を楽しんで頂くことです。

「駅名は自由に付けて」

まちの駅名は、ご自身で好きな名前前で登録できます。区内では、恐竜の駅や尾久八幡神社の神々の駅などユニークな名前が列挙されております。



まちの駅になるとメリットはたくさんあります。

まず、まちの駅のミニのぼり、紙の看板、情報ラック（区に申請）、各種パンフレット等が頂けます。また、お店や個人の活動等が全国まちの駅連絡協議会やあらかわ区まちの駅ネットワークのホームページ等に登録され、イベントのパンフレットにも掲載されます。この情報発信によりマスコミ効果が期待できます。

そしてまちの駅では、駅同士の繋がりを大切にしています。地域を愛する人たちとの出会いで、縁ができます。新しい発見ができます。

地域おこしの場では、客観的なもの見方ができる「よそ者」、固定観念にとらわれずにチャレンジできる「若者」、枠組みに収まらず活動に打ち込める「ばか者」、この三種の人材がいると言われています。



情報発信して、それに興味を持った人が足を運んで来る。そのお店だけでなく、この土地を知って頂けるチャンスにもなり、地域貢献と繋がっていきます。おもてなしの場になり、さらりと声をかける。あなたのもてなし力が笑顔を生み、交流を生みます。

年会費は五千円です。新年度です。まちの駅長になって、新たな一歩踏み出してみませんか。

あらかわ区まちの駅ネットワーク

<http://www.machinoeki.com/about/>

お申し込み・お問合せ

〒116-0002 荒川区荒川4-25-8 小林商事（株）内

サウルスマンション3 町屋壺番館1F

tel:03-3806-6040 fax:03-3806-7038

